

4歳児ぱんだ組



「友達と一緒に」

令和6年 4月

自分のことでいっぱいだった子ども達ですが、少しずつ周りが見られるようになり、「一緒にいい」ということが増えています。



少しずつ友達と一緒にやりたいという気持ちが強くなり、友達と『同じ遊びをする』ことを楽しんでいます。遊びの中で「ぼくこうしたよ」「こんなのができたよ」と自分の思いや考えを友達や保育士に伝える姿も見られるようになってきました。子ども達の思いを聞いたり、相手にもわかるように言葉を補ったりしながら『イメージを共有して遊ぶ』楽しさが感じられるようにしています。これからたくさんの『一緒にいい』を体験できたらいいなと思います。